



の がき 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和



2023年10月18日 No.166 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

決算特別委員会

保育など保健福祉施策が拡充 さらに前へ進めよう



▲障害者連合会と懇談する区長、部課長
(杉並区 HP「区長の行動日程」より)

杉並区議会第3回定例会が16日に閉会しました。9日間かけて行われた決算特別委員会では、岸本区政がスタートした昨年2022年度の決算について審査しました。

岸本区政スタートの年度 多くの前向きな変化が

岸本区政がスタートしてから、対話を重視したまちづくりが始まっています。

毎年実施されている予算要望に関する懇談会では、障害者団体連合会に加盟する15団体から区へ要望が提出されます。

例年は一団体3分程しか時間が確保されませんでした。しかし、岸本区政に変わり、各団体30分ずつ、計450分もの時間をかけて熱心に懇談が行われて

います。各団体からは感謝の聲が寄せられています。

党区議団が住民の声や要望への受け止めを質すと、「寄せられた要望は一歩ずつ前に進める」との認識を区は示しました。

地域の実情に応じ対応へ

児童館やゆうゆう館については、区が実施した検証において、それぞれの施設の特長も明らかにされ、児童館は地域資源として位置付ける方針も示されました。質疑では、地域住民と協議を尽くすことを求めたところ、地域の実情に応じて施設運用等の対応をする、と答弁しました。

保育の質を守る取り組み

保育施策では「保育の質」をはかる指標となる保育士の保育経験年数や常勤・非常勤の割合等が公表されるようになりました。(下図参照)これは私が議員時代に質疑で求め実現したもので、岸本区政の誕生以降、情報の公開も着実に前進しています。

◆杉並区「保育施設利用のご案内」に掲載されている施設ごとの情報

★職員数 (令和5年4月1日現在)

職種	園長 副園長	保育士 (常勤)	保育士 (非常勤)	保育補助者 ※2	看護師	事務
職員数	1人	21人	2人 ※1	3人	1人	1人

※1 保育士(非常勤)の職員数は常勤換算(月合計勤務時間/120時間)した数。少数点以下2位を四捨五入。

※2 保育補助者とは、保育に従事するが、保育士資格を有しない者

★常勤保育士の保育経験年数、平均保育経験年数

(園長・副園長含む)(他園・他事業者での経験を含む)

保育経験年数※3				平均保育経験年数※4
5年未満	5~10年未満	10~25年未満	25年以上	
8人	8人	4人	0人	6.2年

※3: 令和5年4月1日現在

※4: 令和5年4月1日現在。小数点以下2位を四捨五入。

★職員数 (令和5年4月1日現在)

職種	園長 主査	保育士 (常勤)	保育士 (非常勤)	保育補助者 ※2	看護師	事務
職員数	2人	22人	6.1人 ※1	6人	1人	0人

※1 保育士(非常勤)の職員数は常勤換算(月合計勤務時間/120時間)した数。少数点以下2位を四捨五入。

※2 保育補助者とは、保育に従事するが、保育士資格を有しない者

★常勤保育士の保育経験年数、平均保育経験年数

(園長・主査含む)

保育経験年数※3				平均保育経験年数※4
5年未満	5~10年未満	10~25年未満	25年以上	
3人	5人	10人	6人	15.9年

※3: 令和5年4月1日現在

※4: 令和5年4月1日現在。小数点以下2位を四捨五入。

党区議団の質疑では、離職者数や人件費率も明らかにするよう求め、区は研究すると答弁しました。

▲パピーナ荻窪天沼保育園 (株式会社)

▲下井草保育園 (杉並区立)

補正予算でさらに件数が拡大！

6月から始まった高齢者補聴器購入費助成制度のご活用を

【対象者】

- ・区内在住の65歳以上の方
- ・聴覚障害による身体障害者手帳交付の対象とならない方
- ・補聴器相談医または「杉並区内補聴器相談医名簿」の医師から補聴器の必要性を認められた方

【助成額】 ※基準額＝13万7,000円

住民税 非課税 世帯	補聴器購入費総額と基準額(※)を比較し、いずれか少ない方の額に3分の1を乗じた額（上限4万5,700円）
住民税 課税 世帯	補聴器購入費総額と基準額(※)を比較し、いずれかの少ない方の額に6分の1を乗じた額（上限2万2,900円）

【問合せ先】

杉並区役所 保健福祉部 高齢者在宅支援課 管理係
電話 03-3312-2111（代表）

【申請書】

区役所・高齢者在宅支援課、区HP▶
地域包括支援センターケア24 など



岸本区政で実現・拡充

加齢性難聴は早期の段階から補聴器を利用することが、認知症予防に有効と言われています。岸本区政のもと、高齢者補聴器購入費助成制度が今年の6月からスタートしました。

今年度の当初予算分の申請件数は順調に伸びていることも報告されていきました。このため、区はさらに9月の補正予算で、当初予算と同数の120件分の費用を計上しました。

申請はどうやるの？

補聴器を購入する前に、ホームページやケア24などで申請書を手に入れてください。それから受診、相談、申請を済ませます。区から通知書が届いたら、補聴器を購入してください。

購入後の申請は助成対象外となりますので、ご注意ください。また、この制度を利用された方やご家族、関係者のみなさんからのご感想、ご相談などもお待ちしております。



西武新宿線の地下化を求める学習会

10月22日（日）
13時～
八成区民集会所

地下化を求める会の主催で現在の状況、問題点、地下化した路線の報告など行います。

インボイス制度の廃止署名にご協力を！



インボイス制度を考えるフリーランスの会は54万筆の署名を提出。制度の廃止を求め100万筆を目標にしています。右からネット署名のご協力をお願いします。



あきりの部屋

いまやSNSは政治活動や経済活動などにおいては欠かせないツールになっています。なかでも、日本のツイッターのユーザー数は4千5百万人とされており、単純計算で3人に1人が利用していることになりました。そのツイッターが今年7月に名称を突如「X」に変更しました。スマホやパソコンアプリのアイコンが「青い鳥」から「黒いX」に変わり、驚いた方が多かったのではないのでしょうか。

そのXが今度是有料化されるかも、というニュースが。今でも月額980円を払うと、長文を書けたりツイートを編集できる機能がありますが、多くのユーザーは無料で使っています。無料では一切Xを見ることがつづいやくことができなくなる可能性は低いとは言われていますが、私は無料のSNSだからこそ学生や市民でも気軽に発信できるのが売りだと思っています。みなさんは「X」どう思われますか？